



文園町会夏祭り

7月14日(土)・15日(日) 文園公園



天神盆踊り

7月27日(金)・29日(日) 天神神社・天神公園



打越バスハイク



8月5日(日) 神戸(かのと) 国際ます釣場
マス釣りや川遊びの楽しい時間を過ごし、昼食には美味しいバーベキュー。盛りだくさんの一日でした。



昭一・桜山 合同デーキャンプ

7月22日(日) みどり公園

それぞれが持ち寄った食材を自分たちで洗って切って調理して…と、子どもたちが大活躍する恒例のデーキャンプ。今年も総勢70名が参加しました。

メインディッシュはカレーライス。みんなで食べるカレーライスはとてもおいしかったです。その他に焼きとうもろこしやスイカもあって大満足の時間でした。今年は何んと幼児を対象にスイカ割りをしました。キャンプの最後は花火大会。皆、うれしそうな顔をしていました。



夏の思い出

東中野銀座商店会 納涼盆踊り大会

8月24日(金)・25日(土) みどり公園



運営委員会だより

第4回 昭和ふれあいコンサート

日時:11月18日(日) 午後1時~4時
会場:桃園第二小学校 体育館
入場料:無料 ※上履きをお持ちください

昭和地域の学校や団体が出演するコンサート♪
吹奏楽・和太鼓・お囃子・ロック・合唱・ダンスなど、さまざまなジャンルが勢ぞろいします。多彩な音色をお楽しみください。

当イベントは、なかのまちめぐり博覧会2018に参加しています。

文園児童館 ☎ 03-3367-8106



児童館まつり「ふみぞのランド」

☆たべもの屋さんやゲームなどたのしいコーナーがいっぱいあるよ!おたのしみに!

日時:11月17日(土)午後1時半~4時の予定
場所:文園児童館と文園公園

対象:乳幼児から大人までどなたでも

※詳しくは、児童館のおたより10月、11月号に掲載します。



第5回 中野区検定

日時:12月2日(日) 受付 午前9時半~ 開始 10時15分~
場所:中野区産業振興センター(中野区中野2-13-14)

内容:中野区に関する歴史、地理、文化、観光、産業を中心に出題

- ①一般...50問、1時間、年齢制限なし
- ②ジュニア...30問、1時間、小学5年~中学3年
- ③ビギナー...20問、30分、年齢制限なし

※①及び②の高得点者は「ものしり博士」に認定

申込期間:10月1日(月)~11月15日(木)

受検料:① 1,500円(学生1,000円) ② 300円 ③ 200円

申込方法:FAX、メール、郵送、電話で、下記中野区教育振興会あて
過去問題集:4年分、300円(区役所1階福祉売店、中野区立教育センター1階にて販売)

主催及び問合せ先:公益財団法人 中野区教育振興会

TEL: 3228-5544 FAX: 3385-9319

E-mail: bz720662@bz03.plala.or.jp



すてっぷサロン

お茶とおしゃべりで楽しいひとときを!

対象:70歳以上の方
毎月第4木曜日(8月・1月を除く)
午後1時半~3時半
参加費:200円

場所:昭和区民活動センター 1階和室

- 10月25日(木)
- 11月22日(木)
- 12月20日(木)



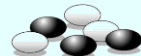
すてっぷクラブ

囲碁・将棋・麻雀で楽しい時間を!

対象:65歳以上の方
毎月第2・4月曜日(8月・1月を除く)
午後1時~4時
参加費:100円

場所:昭和区民活動センター 1階和室

- 10月8日(月・祝)・22日(月)
- 11月12日(月)・26日(月)
- 12月10日(月)・17日(月)



赤十字奉仕団昭和分団 炊出し訓練

日時:12月3日(月) 雨天の場合4日(火) 午前10時~12時
場所:昭和区民活動センター

内容:防災食作りと試食

共催:昭和区民活動センター運営委員会

参加費無料
申込み不要



参加者募集中!

勇囃連の稽古は、毎週金曜日の午後5時から天神会館2階の和室で行なっています。ぜひ見学にお越しください。

子どもたちの一年間は、1月から2月の桃二学校の特別授業から始まります。多くの子どもたちにお囃子の魅力を伝え、参加を呼びかけます。そんな新たな仲間たちも加え、桜の頃から何となくソワソワがはじまります。5月には子ども祭りが天神で行なわれます。そして浅草の三社祭りです。浅草の田原町会で30年以上もお囃子を叩かせてもらっています。多くの見物客の前で、お囃子を披露する子どもたちのテンションもあがりま

す。夏には中野チャンプブルーフェスタや商店街のイベントなどにもよばれます。せっかく一所懸命お稽古しているのだから、子どもたちは多くの場所でお囃子を披露したいのです。そして、いよいよ9月には地元のお祭りです。子どもたちは多くの同級生の前で、お囃子を披露します。いつも教室でおとなしくしている子どもたちも、この日はヒーローです。お友達が目を見張る中、揃いの印絆纏で自慢のお囃子を奏でます。一年間の自分たちの積み重ねが、形になって現れる瞬間です。

お囃子を体験した子どもたちは、大人になっても当時の仲間たちとの絆が残り、少なからず人生を豊かなものにしていきます。

子どもたちと共に歩むお囃子(その三)

勇囃連会長 長吉 秀夫

うしろの正面